

## 河川砂防技術研究開発公募(地域課題分野)平成21年度採択テーマ

### 事後評価結果

研究テーマ名	研究代表者	評価
統合システムによる河川堤防の重点強化地点の同定と対策法に関する研究(研究期間: H21年~H23年)	中部大学 杉井 俊夫	A
<b>&lt;研究概要&gt;</b> 本研究は、物理探査、数値解析、被災履歴の統合システムによる重点強化地点の抽出シナリオと適切な対策・評価技術の提案を目的とし、有効な堤防整備の施策に寄与することを目指した研究である。第1に重点強化地点の抽出、第2に物理探査を使った断面の特定化と断面構成の把握、第3に堤体物性値(透水特性・力学特性)の評価、第4に空気閉塞によるエアブロー現象を考慮した対策工法について現場試験を実施し検討を行っている。		
<b>&lt;事後評価コメント&gt;</b> 本研究では、物理探査、数値解析、被災履歴の統合化システムの方向性が良く示され、研究目的は達成され、十分な研究成果があったと言える。 今後さらに統合化の成果を活かし、さらに検討を進められることを期待している。		

#### ※評価基準

- A: 研究目的は達成され、十分な研究成果があった
- B: 研究目的は概ね達成され、研究成果があった
- C: 一定の研究成果があった
- D: 研究成果があったとは言い難い